

2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月9日

上場会社名 AST!株式会社 上場取引所 東

コード番号 6899 URL https://www.asti.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)波多野 淳彦

問合せ先責任者(役職名)経営本部総務部長 (氏名)上野 敏宏 TEL 053-444-5111

四半期報告書提出予定日 2024年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	47,069	6.8	1,968	14.5	2,393	35.3	1,878	69.9
2023年3月期第3四半期	50,499	22.9	1,719		1,768		1,105	

(注)包括利益 2024年3月期第3四半期 2,422百万円 (42.8%) 2023年3月期第3四半期 1,696百万円 (403.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円銭		円銭
2024年3月期第3四半期	600.86		
2023年3月期第3四半期	353.56		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	48,408	23,245	48.0
2023年3月期	46,357	21,104	45.5

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 23,218百万円 2023年3月期 21,087百万円

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計					
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円銭					
2023年3月期		0.00		90.00	90.00					
2024年3月期		0.00								
2024年3月期(予想)										

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年 3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	63,000	2.9	2,300	21.4	2,700	28.9	1,900	25.6	607.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	3,417,006 株	2023年3月期	3,417,006 株
2024年3月期3Q	291,038 株	2023年3月期	290,910 株
2024年3月期3Q	3,126,072 株	2023年3月期3Q	3,126,179 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四主	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
		(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国の不動産市場の低迷に伴う景気停滞、欧米におけるインフレの長期化や金融引き締めの影響があるものの、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和により、経済活動は緩やかな回復基調となってきております。しかしながら、ウクライナ危機による世界経済分断の長期化、円安に起因する材料・エネルギー価格の高騰など収益性低下の要因は引続き解消されておらず、当社を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、中期計画(VISION2025)の3年目として、低炭素社会の実現に資する関連製品の生産・開発拠点となる浜松工場の稼働及びBCP(事業継続計画)強化として設立したフィリピン子会社における生産品目の増大を図るなど、中期計画の実現に向けた取組みを強化してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、主に民生産業機器において販売が減少したことにより、売上高は47,069百万円(前年同期比6.8%減)となりました。車載電装品における販売増加・セグメント利益の増加等により、営業利益1,968百万円(同14.5%増)、経常利益は円安に伴う為替差益の発生等により2,393百万円(同35.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,878百万円(同69.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2,051百万円増加し、48,408百万円となりました。受取手形及び売掛金の増加(前連結会計年度末と比較して908百万円増)、商品及び製品の増加(同587百万円増)及び原材料及び貯蔵品の増加(同537百万円増)等が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より89百万円減少し、25,163百万円となりました。短期借入金の増加(同1,033百万円増)及び長期借入金の減少(同1,125百万円減)等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より2,141百万円増加し、23,245百万円となりました。利益剰余金の増加(同1,596百万円増)及び為替換算調整勘定の増加(同540百万円増)等が主な要因であります。

なお、自己資本比率は48.0%となり、前連結会計年度末と比較して2.5ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年11月9日に発表した業績予想を修正せず据え置いておりますが、今後の 見通しについて引き続き検討を行い、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	光 本	
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 838, 153	3, 294, 960
受取手形及び売掛金	8, 208, 078	9, 117, 057
電子記録債権	1, 559, 730	1, 661, 883
商品及び製品	1, 867, 560	2, 455, 084
仕掛品	1, 261, 546	1, 440, 808
原材料及び貯蔵品	11, 682, 847	12, 220, 335
その他	1, 451, 110	1, 040, 384
貸倒引当金	△577	△574
流動資産合計	28, 868, 449	31, 229, 940
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14, 133, 175	13, 834, 141
減価償却累計額	△6, 469, 926	△6, 308, 784
建物及び構築物(純額)	7, 663, 249	7, 525, 357
機械装置及び運搬具	13, 005, 395	14, 079, 837
減価償却累計額	$\triangle 9, 175, 407$	\triangle 10, 087, 954
機械装置及び運搬具(純額)	3, 829, 987	3, 991, 883
土地	2, 790, 748	2, 709, 061
建設仮勘定	419, 811	222, 581
その他	4, 992, 009	5, 052, 824
減価償却累計額	$\triangle 4, 363, 213$	△4, 449, 697
その他(純額)	628, 796	603, 126
有形固定資産合計	15, 332, 592	15, 052, 010
無形固定資産	858, 006	874, 746
投資その他の資産		
投資有価証券	645, 125	622, 470
繰延税金資産	420, 137	399, 587
その他	235, 121	232, 225
貸倒引当金	△2,000	△1, 998
投資その他の資産合計	1, 298, 384	1, 252, 284
固定資産合計	17, 488, 984	17, 179, 041
資産合計	46, 357, 433	48, 408, 981

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4, 967, 952	5, 522, 966
短期借入金	6, 834, 602	7, 868, 386
未払法人税等	541, 024	322, 413
賞与引当金	550, 935	526, 629
製品保証引当金	12, 993	12, 261
その他	2, 009, 153	1, 715, 818
流動負債合計	14, 916, 660	15, 968, 476
固定負債		
長期借入金	10, 044, 082	8, 918, 629
退職給付に係る負債	126, 303	143, 859
その他	165, 609	132, 203
固定負債合計	10, 335, 995	9, 194, 691
負債合計	25, 252, 656	25, 163, 168
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 476, 232	2, 476, 232
資本剰余金	2, 640, 082	2, 640, 082
利益剰余金	14, 789, 076	16, 386, 053
自己株式	△417, 807	△418, 198
株主資本合計	19, 487, 583	21, 084, 169
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	340, 063	333, 158
為替換算調整勘定	1, 259, 898	1, 800, 782
その他の包括利益累計額合計	1, 599, 961	2, 133, 941
非支配株主持分	17, 231	27, 703
純資産合計	21, 104, 777	23, 245, 813
負債純資産合計	46, 357, 433	48, 408, 981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

		(単位:1円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	50, 499, 787	47, 069, 434
売上原価	45, 392, 562	41, 426, 449
売上総利益	5, 107, 225	5, 642, 985
販売費及び一般管理費	3, 387, 963	3, 674, 575
営業利益	1, 719, 261	1, 968, 410
営業外収益	-	
受取利息	15, 306	61, 785
受取配当金	11, 781	12, 973
為替差益	46, 875	355, 360
補助金収入	35, 702	53, 983
助成金収入	11, 702	13, 673
保険解約返戻金	9, 211	15, 122
受取保険金	51, 632	_
その他	39, 547	69, 147
営業外収益合計	221, 758	582, 046
営業外費用		
支払利息	94, 498	117, 648
棚卸資産廃棄損	35, 077	_
その他	42, 631	38, 931
営業外費用合計	172, 208	156, 580
経常利益	1, 768, 811	2, 393, 876
特別利益		
固定資産売却益	1, 284	11, 809
特別利益合計	1, 284	11, 809
特別損失		
固定資産処分損	24, 306	6, 054
特別損失合計	24, 306	6, 054
税金等調整前四半期純利益	1, 745, 790	2, 399, 631
法人税等	643, 286	511, 680
四半期純利益	1, 102, 503	1, 887, 951
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	△2, 790	9, 625
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 105, 294	1, 878, 325

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

		(1 1 1 1
	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1, 102, 503	1, 887, 951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5, 118	△6, 904
為替換算調整勘定	599, 024	541, 729
その他の包括利益合計	593, 905	534, 824
四半期包括利益	1, 696, 409	2, 422, 776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 699, 318	2, 412, 304
非支配株主に係る四半期包括利益	△2, 909	10, 471

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計 適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日至 2022年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セク	その他			
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	<u></u>	(注) 1	合計
売上高						
外部顧客への売上高	13, 708, 517	17, 043, 710	19, 687, 621	50, 439, 848	59, 938	50, 499, 787
セグメント間の 内部売上高又は振替高	430, 824	159, 267	61, 226	651, 317	98, 726	750, 044
計	14, 139, 341	17, 202, 977	19, 748, 847	51, 091, 166	158, 665	51, 249, 832
セグメント利益又は損失(△)	335, 862	256, 408	1, 296, 705	1, 888, 977	△213, 041	1, 675, 935

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	_	50, 499, 787
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△750, 044	_
計	△750, 044	50, 499, 787
セグメント利益又は損失(△)	43, 325	1, 719, 261

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。
 - 2. セグメント利益又は損失の調整額43,325千円は、全社費用配賦差額となります。
 - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セグメント			その仙	
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	<u></u>	· その他 (注) 1	合計
売上高						
外部顧客への売上高	16, 155, 337	13, 081, 730	17, 749, 294	46, 986, 362	83, 072	47, 069, 434
セグメント間の 内部売上高又は振替高	430, 108	255, 287	53, 956	739, 353	102, 310	841, 663
計	16, 585, 446	13, 337, 018	17, 803, 250	47, 725, 715	185, 382	47, 911, 097
セグメント利益又は損失(△)	584, 669	87, 434	1, 365, 620	2, 037, 724	△89, 044	1, 948, 679

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	_	47, 069, 434
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△841, 663	_
計	△841, 663	47, 069, 434
セグメント利益又は損失(△)	19, 730	1, 968, 410

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。
 - 2. セグメント利益又は損失の調整額19,730千円は、全社費用配賦差額となります。
 - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。